



コロナ禍における防災の取組と 感染拡大防止の取組について

柴田 信議員



質問 シエイクアウト訓練の内容と効果について問う。

答 参加者が、その場で一斉に、地震の強い揺れから身を守るため、①姿勢を低く、②頭を守り、③じっとしているという3つの安全行動をとることで、いざという時に素早く反応できるようにする訓練です。

質問 今後の避難所における新型コロナウイルス感染症対策について問う。

答 市避難所運営マニュアルの別冊として、コロナ対策マニュアルを作成し、市総合防災訓練では、避難所となる学校を使用し、感染症を考慮した避難所開設、運営訓練を行い、現地配備

員のスキルアップを図るとともに、マニュアルの実効性を高めるための確認検証を行いました。

質問 外国籍の市民に対して、避難所における情報提供やルール順守等の案内及び対応について問う。

答 市総合防災訓練では、避難所の案内掲示に多言語表示ができず、訓練後に検討すべき点として挙げられましたので、今後、改善に努めたいと思います。また、外国人向け災害時情報提供

アプリケーションの紹介や翻訳アプリケーションの活用など、避難者の国籍に対応した配慮を行っていきたいと考えます。

質問 外国籍の市民に対して、新型コロナウイルスの感染予防のための取組について問う。

答 外国人の方が情報弱者にならないよう、今までのコミュニケーションや交流を通して築いてきた信頼関係やネットワークなど、様々な方法や手段によ

り、情報提供及び注意喚起を行ってきました。具体的には、5月の群馬県による外出自粛要請を市の公式ホームページにおいて、やさしい日本語及び多言語で掲載しました。また、館林市国際交流協会の皆様にもご協力いただき、市内2か所のイスラム教のモスクにおいて、感染症予防の注意喚起を行いました。引き続き、外国籍の市民に対する情報提供を行い、感染症の予防に努めていきます。



市民課窓口業務・アダプト制度 健康づくりマイレージについて

斉藤 晋一 議員



質問 市民課窓口業務での新型コロナウイルス感染症予防の取組について伺います。

答 消毒済ボールペンを用意し使用後に回収することや、一つの記載台で全ての記載例を閲覧できるように配置するなど、感染予防と利便性の向上に努めます。

出について伺います。

答 番号案内システムを来年4月から運用できるように準備を進めています。

質問 窓口での手数料を電子マネーで支払うことについて伺います。

答 手数料収入を取り扱う全ての部署との整合性や、歳入減少などの課題があり

進捗できない状況です。

質問 アダプト制度の特徴は、市との契約と支援です。要綱には具体的な支援の記載がありませんが、団体への支援について伺います。

答 活動を検討する際、市からの支援は重要なポイントになりますので、チラシやポスターに活動事例を記載するなど、イメージしやすく対応します。

要望 対象となる団体は多く存在します。活動前後の少しの時間にボランティア

をしていただくなど、制度の拡大と充実を要望します。

質問 健康マイレージ事業の効果について伺います。

答 事業間の相乗効果が見受けられます。運動を始めるきっかけづくりや継続性の向上、地域経済への貢献、にぎわいなど一定の効果がありました。今後も情報発信と健康づくりに関する事業を展開していきます。

質問 健康マイレージ事業の今後について伺います。

答 健康づくりマイレージは、健康維持と健康寿命延伸につながる有効手段の一つです。関係各課と連携し事業の充実を図るとともに、事業内容を広く周知し、健康管理や維持増進に取り組む市民の増加に努めます。

要望 アダプト制度と健康づくり支援マイレージ事業は、広く市民へ周知されることよって多くの方々が参加し、にぎわいのあるまちづくりにつながると思います。さらなる事業の拡大や拡充を要望します。

質問 窓口利用者の番号呼

う全ての部署との整合性や、歳入減少などの課題があり

進捗できない状況です。

をしていただくなど、制度の拡大と充実を要望します。

は、健康維持と健康寿命延伸につながる有効手段の一つです。関係各課と連携し事業の充実を図るとともに、事業内容を広く周知し、健康管理や維持増進に取り組む市民の増加に努めます。